



4年生学級活動

今日21日(月)、4年2組で学級活動の提案授業が行われました。今回の授業は、自分の夢や将来になりたい職業について関心をもつことや、になりたい自分に近付くために、今、何をすべきか目標を決めることをねらいとしました。授業の導入のアンケートは、「自分の将来が楽しみである」という内容でした。楽しみな理由として「将来は自分の行動で変わるから」という声があり、今の自分について考える呼び水となりました。また、「帯西ドリームマンションの住人を探せ!」というカードの情報を基に、6階建てに住む6人の職業を推理するゲームがありました。班で協力して取り組むのですが、正解を聞くと皆一応にびっくりしていました。実は、この6人の住人の職業は、4年2組の上位6の夢(1位:プロスポーツ選手、2位:医者、3位:学校の先生、4位:ユーチューバー、5位:ペットショップの店員、6位:飲食店員)から構成されていたからです。

また、担任から、4年2組の全員の夢が示された職業のスライドと、学級・学校の当番や委員会などの仕事のスライドを提示されると「繋がっている!」「社会も学級・学校も一つ一つの役割が大事!」ということに気付いていきました。そして、4年2組の一番の夢の「プロスポーツ選手」の代表格と言いきべき、メジャーリーガーの大谷選手のスライドから「小学生としてすべきことを頑張ることが大切」ということに気付いていきました。そこから授業、宿題、掃除、係、当番、ボランティア、あいさつなどを「きちんと」することが今自分たちにすべきことだと理解していきました。

授業の最後に「きちんと」することを生かして、めあてを立てて、自分のめあてを学級全体で共有しました。めあてには、「【夢:ペットショップの店員】家で犬を飼っているからお世話をする。」「【夢:ユーチューバー】時間を守って行動する。」など、今の自分に必要なことを一人一人が考えていきました。立てためあては是非、達成のために取り組んで欲しいと思います。4年生は学年全体で今回の授業に取り組み、今の自分を見つめ直すいいきっかけになったと思います。

今回の学級会について、子供たちが帰った後に、全職員で授業研究会を行い、「このような学びのプログラムは、いつの時期におこなうべきか」「子供が壁にぶつかったときに、そこを乗り越えられるようにするにはどうすればよいか。」など、職員一人一人が授業への疑問を出し合ったり、改善点を述べ合ったりし、明日からの自分自身の授業づくりに活かすことができました。これからも全職員で、子供たちの子供たちによる子供たちのための学級・学校創りを考えていこうと思います。

